

〈 海外派遣時の支援制度について 〉

1. 制度設立目的

本制度は、鋼道路橋研究委員会に所属する官庁、大学、民間企業、個人らが技術研鑽のために海外渡航する場合、資金的援助を行い渡航しやすい環境を整備することで、技術者の国際化を図ると共に、会員各位に海外情報を提供することを目的とします。

2. 応募資格

- ・ 応募資格は、本会に登録されている委員が所属する官庁、大学、民間企業、個人の全てを対象とします。したがって、本会に委員として登録している本人だけではなく、登録委員が所属している会社の職員も対象とします。初年度はどの程度の応募があるか解りませんので、できるだけ枠を広げました。運用しながら改定していく考えです。
- ・ 海外渡航の目的が、鋼道路橋研究委員会の活動と関係していること、かつ帰国後にレポート（A4 4枚程度）の作成と報告会での発表が可能な方。
- ・ 同一個人、企業等から一年間に複数回応募がある場合は、他の応募者がいない場合のみ、受け付けます。

3. 支援内容

- ・ 支援金を①5万円／人、②10万円／人、③15万円／人の3タイプ設定し、渡航プランから委員長が決定します。
- ・ 同一組織から複数名の参加を行う場合は、20万円／組織を上限とします。

4. 報告会

- ・ 本会から支援を受けて渡航した方は、帰国後報告会で発表して頂きます。報告会は、総会の場を考えていますが、人数が多い場合は別途報告会を開催します。
- ・ 本会から支援を受けて渡航した方は、帰国後レポートの作成をお願いします。内容は、渡航目的や成果などの概要が分かるものとして、A4 4枚程度でお願いします。

5. 申込先

次ページの申し込み用紙に必要事項を記入し、下記アドレスまでメールかFAXしてください。

鋼道路橋研究委員会 事務局 菅原 登志也

M a i l : t s 9 9 2 @ d o c o n . j p

F A X : 0 1 1 - 8 0 1 - 1 5 4 1

平成 年 月 日

鋼道路橋研究委員会 海外派遣の支援申込書

1. 申込者 所属・氏名

氏名： _____

所属： _____ 部署 _____

TEL： _____

Mail： _____

(連絡先は複数の場合代表者のみ)

2. 渡航先・期間

渡航先： _____

期間：平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

(日間)

3. 渡航目的 (団体の場合は団体名と人数は必ず記入してください)

.....

.....

.....

.....

.....

4. 支援希望額 (いずれかを○で囲ってください)

5万円／人

10万円／人

15万円／人

20万円／組織

※ 同一組織で複数名申し込む場合は、氏名欄に全ての対象者を記入して下さい。

※ 様式は固定ではありませんので、上記内容が解れば自由に変更していただいて結構です。